

研究開発専門部会の今後の進め方について（案）

1. 政策評価の実施

- ◆ 原子力研究開発に関する各種政策について、これまで実施した関係機関からのヒアリング状況、及び各構成員からの意見・要望等をまとめ、総合的な妥当性の評価を行うとともに、報告書のとりまとめに向けて原子力研究開発を推進するための方策についての論点整理を行い、必要に応じて課題の抽出等を行う。

【検討スケジュール イメージ】

- ・ 第 6 回（12～1月）
ヒアリング事項まとめ、
政策の妥当性に関する議論、
報告書とりまとめに向けた論点整理、 等
（必要に応じて回数追加）

（報告書とりまとめに向けた論点整理の例）

- 官民の役割分担
- 各研究フェーズ間の連携
- 研究開発のリソースの有効活用 等

2. 報告書のとりまとめと原子力委員会への報告

- ◆ 原子力研究開発分野について、原子力政策大綱における考え方、政策の進展状況及び関係行政機関等の取組状況、政策の妥当性の評価及び原子力研究開発を推進するための方策を含む報告書を平成 20 年度内を目途に取りまとめ、原子力委員会に報告する。

- ・ 第 7～8 回（1～3 月）
抽出した論点・課題に関する検討
報告書のとりまとめ方に関する議論
（必要に応じて回数追加）
- ・ 第〇回（3 月）
報告書とりまとめ

※平成 21 年 3 月 原子力委員会へ報告

以 上